

事務事業名		急傾斜地崩壊対策参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	
	政策	1 安心して安全に暮らせるまちづくり					担当係	管理係	担当課長名	青木茂良		
	施策	1 消防・防災体制の強化					新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	4 治山・治水対策の推進					実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	10796	一般	8	1	1	急傾斜地崩壊対策参画事業						
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H24年度～		年度	根拠法令 条例等	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律 地方財政法				任意的事業・義務的事業	義務的事業
							実施方法		直営			
							事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし				
						市長マニフェスト		該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき栃木県が施行する急傾斜地崩壊防止工事に対して、地方財政法第27条に基づき負担金を支払う。 坪ノ内A:長谷場町地内 (H24～H26:事業費80,000千円) 西山A:奈良淵町地内 (H24～H27:事業費161,000千円) 小沢A:田之入町地内 (H27～H29:事業費85,000千円) 磯河原A:水木町地内 (H27～H30:事業費65,000千円) 根本A:仙波町地内 (H28～H31:事業費40,000千円)	栃木県が実施する急傾斜地崩壊防止工事に対する受益者負担金(負担率5%) ・坪ノ内A 平成26年度事業費0円×負担率5%=負担金0円 ・西山 A 平成26年度事業費39,367,800円×負担率5%=負担金1,968,390円 (合計1,968,390円)						
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	事業進捗率	%	4.2	13.5	44.4	57.4	82.3

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

急傾斜地崩壊防止工事	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	事業着手箇所	箇所	2	2	3	5	5

目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

急傾斜地崩壊防止工事を完成させ、急傾斜地崩壊危険区域内の安全を確保する。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	事業完了箇所	箇所	0	0	1	1	1

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

治山、治水対策が講じられている。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	山地災害危険個所の整備率	%	41.9	48.0	49.0	50.0	51.0
	準用河川の浚渫進捗率	%	0.0	35.3	62.9	79.4	100.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	102	1,969	6,550	3,500	4,500					
	事業費計(A)	千円	102	1,969	6,550	3,500	4,500					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費				
			負担金、補助及び交付金	102	負担金、補助及び交付金	1,969	負担金、補助及び交付金	6,550	負担金、補助及び交付金	3,500	負担金、補助及び交付金	4,500
人件費	人	7	7	7	7	7						
のべ業務時間	時間	125	125	125	125	125						
人件費計(B)	千円	486	493	493	493	493						
トータルコスト(A)+(B)	千円	588	2,462	7,043	3,993	4,993						

事務事業名	急傾斜地崩壊対策参画事業	担当部	都市建設部	担当課	道路河川課	担当係	管理係
-------	--------------	-----	-------	-----	-------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成24年度において栃木県が国に補助要望していた急傾斜地崩壊対策事業が採択されたため、市に対して一部負担金を求められた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	近年の異常気象により自然災害が多発しており、住民の災害への不安と防災への意識が『高まっている。』
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	東日本大震災やゲリラ豪雨などの異常気象を受けて、議会では毎回のように防災に関する質問がなされている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	防災体制を強化するものであり、政策体系と結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	地方財政法第27条に基づき建設事業に要する費用の一部を市が負担するものである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	急傾斜地崩壊防止工事を完成させることにより、急傾斜地崩壊危険区域内の安全を確保するため、妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	県が実施する急傾斜地崩壊防止工事に事業費の5%の負担金を支出することにより、急傾斜地崩壊危険区域の安全性が確保されるため、十分に成果が発揮されている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	負担金については法令で定められているため、削減の余地はない。 人件費についても最低限の費用を計上しているもので、これ以上削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	急傾斜地崩壊防止工事は急傾斜地の所有者等のために行うものではなく、周辺の第三者を含め不特定多数の市民の安全を守るために行うものであるため、特定の個人に受益者負担を求める必要がない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
急傾斜地崩壊防止工事が完了したとき。				

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			